

DENON
PROFESSIONAL

CONVOY

ユーザーガイド

付録

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるといった場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご利用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] denonpro.jp

[サポート] denonpro.jp/support

ユーザーガイド

はじめに

同梱物

Convoy

電源ケーブル

UHFアンテナ x2

ワイヤレスマイクロフォン x2

ユーザーガイド/保証書

サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換情報など）は、DENON Professional のWeb サイト denonpro.jp をご確認ください。

また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート denonpro.jp/support/ にご連絡ください。

充電式バッテリーについて

充電式鉛バッテリーは自動車などに使用されているバッテリーです。自動車のバッテリーのように充電電池の寿命は使い方によって左右されます。適切な使用と処理により、鉛酸蓄電池は長年使用することができます。充電電池を長く使用するために、以下のヒントを参考にしてください。

一般的な使用方法 使用する前にフル充電しておきます。

使用後は、また必ずフル充電しておきます。

保管方法 32℃以上または0℃以下の場所や、湿った場所で保管することを避けてください。充電が完了すると自動的に充電は中断されますので、電源アダプターは繋いだままでも構いません。

約6か月間充電をしないと充電電池は空になり、充電電池が空のまま放置しますと、その後使用不能になる場合があります。

修理方法 修理につきましては、お客様ご自身で充電電池を交換せず、弊社カスタマー・サポートにご相談ください。

廃棄方法 お住いの地域の条例に従って充電電池を処分してください。

重要な安全に関する情報

ご注意ください：Denon ProfessionalとinMusicはその製品の使用または情報の誤用に関して一切責任を負いません。Denon ProfessionalおよびinMusicは検査およびメンテナンス手順の遵守を守らなかったことにより引き起こされた製品の誤用について責任を負いません。詳細については「安全にお使いいただくために」をご参照ください。



注意：感電を防ぐためグリルを取り外した状態でConvoyをコンセントに接続しないでください。

サウンドレベル

非常に高い騒音レベルにさらされることによって永続的な難聴を引き起こされる可能性があります。米国安全衛生局（OSHA）はノイズレベルの許容量を定めています。OSHAによると、これらの制限を超える高音圧レベル（SPL）にさらされると難聴を引き起こす可能性があります。高SPLを発生する可能性のある機器を使用する場合は、機器の動作中は聴覚保護器具を使用してください。

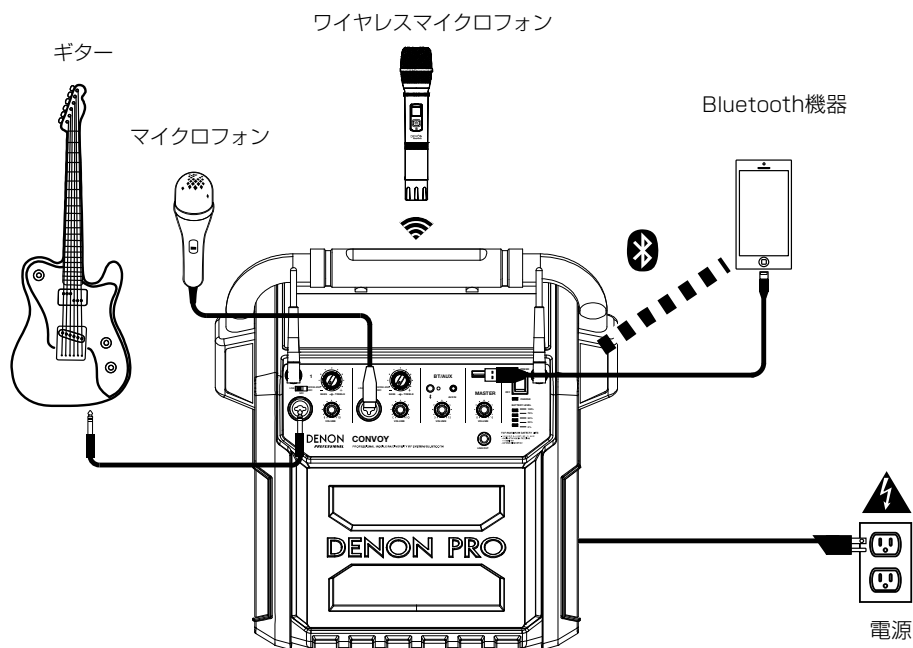
一日における許容時間	SPL (dB)	例
8	90	小ライブ
6	92	列車
4	95	地下鉄
3	97	ハイレベルのデスクトップモニター
2	100	クラシックのコンサート
1.5	102	リベット打ち機械
1	105	機械工場
0.5	110	空港
0.25 以下	115	ロックコンサート

セットアップ

1. 同梱物にリストされているものすべてが箱に入っていることを確認してください。
2. 製品を使用する前に「安全にお使いいただくために」と保証書をお読みください。
3. 最大のバッテリー寿命を得るために最初の使用前にバッテリーを完全に充電してください。
4. **MASTER VOLUME**を完全に下げてください。
5. Convoyの電源を入れます。
6. 機器を接続します。
7. 以下に挙げる順序ですべての電源を入れます：
 - オーディオ入力ソース (マイクロフォン、楽器、CD/MP3プレイヤーなど)
 - Convoy
8. 適切な音量に調整します。
9. 終了したら**MASTER VOLUME**をゼロに戻しConvoyの電源を切ってください。

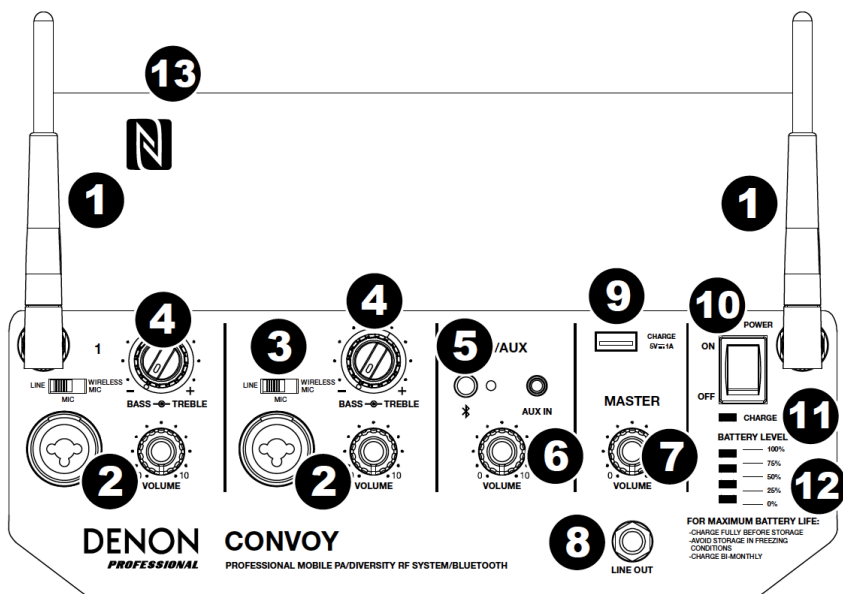
例

はじめに>同梱物にないものは別売りです。



機能

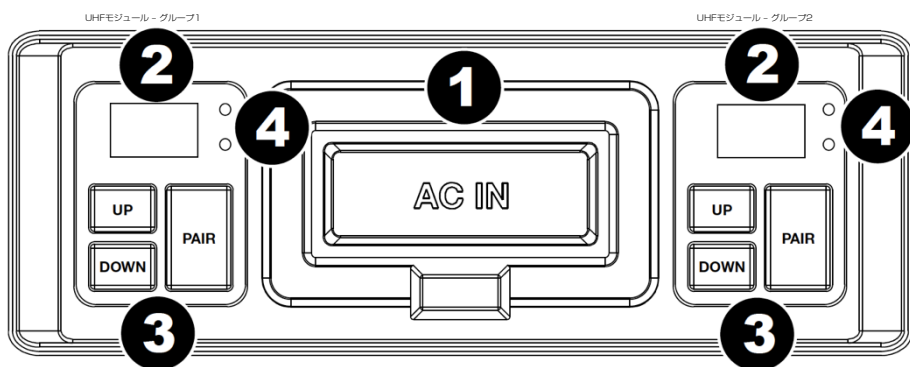
フロントパネル



1. アンテナ：ワイヤレスマイクを使用する際に付属のダイバーシティアンテナ2本をここに接続します。
2. VOLUMEコントロール付コンボ入力：標準の1/4インチ (6.35 mm) TRSまたはXLRケーブル (別売) を使用して音源を各入力に接続します。VOLUMEノブでそれぞれのレベルを調整します。
3. LINE/MIC/WIRELESS MICスイッチ：ライン、マイク、ワイヤレスマイクに入力のレベルを設定します。
注：パッシブピックアップ搭載の楽器を使用する場合はスイッチをMICに設定してください。アクティブピックアップ搭載の楽器を使用する場合はスイッチをLINEに設定してください。
4. BASS/TREBLEコントロール：外側のノブでライン/マイク/ワイヤレスマイクのバスのレベルを調整します。内側のノブでライン/マイク/ワイヤレスマイクのトレブルのレベルを調整します。
5. Bluetooth：このボタンを押してBluetoothデバイスとの接続/切断を行ないます。
6. VOLUMEコントロール付外部入力 (AUX IN)：CDプレーヤー、MP3プレーヤー、などのオーディオソースを接続するステレオ1/8インチ (3.5 mm) 入力です。このVOLUMEノブは外部入力とBluetoothの音量を調整します。
7. MASTER VOLUMEノブ：インストールメント/マイク入力、ワイヤレスマイク信号、外部入力、ペアリングされたBluetooth機器のオーディオのメインミックス音量を調整します。
8. LINE OUT：ミキサーなどの入力に接続する1/4" (6.35 mm) TRS出力端子です。このLINE OUTはMASTER VOLUME後の信号を出力します。

9. **USB充電ポート**：機器を充電するポートです。USB充電は本機の電源が入っているときにのみ機能します。
注：スマートフォンやタブレットをより早く充電する場合は、機器の画面をスリープ状態にします。
10. **POWERスイッチ**：電源のオンオフを行ないます。電源を入れる前にすべての音量ノブが[ゼロ]になっていることを確認してください。電源オン時はスイッチの上にある電源LEDが点灯します。
11. **CHARGE (充電) インジケータ**：このLEDはConvoyがAC電源に接続されているときに点灯し、充電中であることを示します。充電が完了するとLEDは消えます。
12. **BATTERY LEVELインジケータ**：本機の電源が入っているときに、電池の残量を示します。バッテリーの消費は音量と使用状況によって異なります。
13. **NFC(近距離無線通信)(トップパネル)**：NFCをサポートしている機器をNFCのロゴと接触させペアリングします。詳しくはNFCを使用してBluetoothデバイスをペアリングするを参照してください。

リアパネル



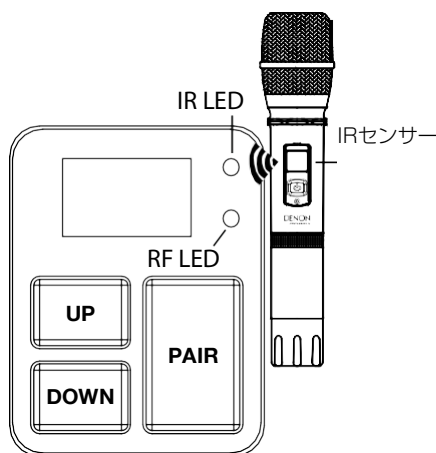
1. **電源ケーブル入力**：付属の電源ケーブルをここに差し込んでユニットを充電します。電源ケーブルが接続されている場合、ユニットの使用中でもバッテリーは充電されます。
2. **ディスプレイ**：選択したワイヤレスマイクグループまたはチャンネルを表示します。
3. **ワイヤレス受信機**：付属のハンドヘルドマイクなどのワイヤレス送信機をこれらの受信機に同期します。UP/DOWNボタンを使ってチャンネルを選択します。PAIRボタンでチャンネルをワイヤレストランスミッターにリンクします。詳細については**操作>ワイヤレスマイクロフォンの設定**を参照してください。
注：左側のUHFモジュールは常にグループ1に設定され、右側のUHFモジュールは常にグループ2に設定されます。
4. **RF/IR LED**：ワイヤレスマイクの周波数が一致するとRF LEDが点灯します。IR LEDはペアボタンが押され、レーザーがワイヤレスマイクとペアリングされると点灯します。

操作

ワイヤレスマイクロフォンの設定

次の手順でワイヤレスマイクを設定します：

1. UHFアンテナをConvoyに接続します。
2. 新しい単3形アルカリ乾電池2本をワイヤレスマイクに入れます。
3. LINE/MIC/WIRELESS MIC スイッチを **WIRELESS MIC**の位置にします。
4. ワイヤレスマイクとConvoyをペアリングします。
 - a. Convoyとワイヤレスマイクの電源を入れます。
 - b. **UP/DOWN**ボタンを使用し、1-13のうち受信強度が良いチャンネルを選択します。
 - c. マイクのIR センサーとレシーバーの**IR LED**を近づけ、レシーバーの**PAIR**ボタンを押します。IR LEDが点滅しなくなるまで3秒ほど待ちます。混信のないチャンネルを機器が認識すると、**RF LED**が点灯しワイヤレスマイクがそのチャンネルとマッチングしたことを表示します。
5. すぐにConvoyの**VOLUME**ノブで出力を調整してください。
6. 手順1～5を繰り返してもう一つのワイヤレスマイクとのペアリングを行ないます。



注：左側のUHFモジュールはつねにグループ1に設定され、右側のUHFモジュールはつねにグループ2に設定されます。

注：Convoyで2つのワイヤレスマイク（または他の送信機）を使用する場合は2つのIRレシーバーを別々のUHFグループに設定する必要があります。同じグループで2台のトランスミッターをペアリングするとフィードバックが発生する可能性があります。

無線チャンネルを変更するには、レシーバーの**UP/DOWN**ボタンを使用します。ワイヤレスマイクのディスプレイに別のチャンネルまたはグループが表示されることがありますがワイヤレス接続はアクティブなままです。ただしワイヤレスチャンネルまたはグループがトランスミッターから変更された場合は上記の手順に従ってレシーバーと再同期する必要があります。

信号が途切れたりレシーバーとワイヤレスマイクの接続が切れるとRF LEDは消灯します。上記の手順でレシーバーとトランスミッターを再同期してください。

Bluetooth機器をペアリングする

1. Bluetooth機器の電源を入れます。
2. Convoyの電源を入れます。
3. **Convoy**のBluetoothボタンを押してBluetooth機器とペアリングします。
4. Bluetooth機器の設定画面で**Convoy**を接続します。
ペアリングが完了すると**Bluetooth LED**が点灯します。
注：機器がパスコードまたはPINを要求してきた場合[0000]を入力してください。
5. Bluetooth機器がConvoyに接続できない場合はConvoyの**Bluetoothボタン**を押して以前のBluetooth接続を切断し、Bluetooth機器をリセットします。
6. Bluetooth機器から再生を開始します。
7. Bluetooth機器の接続を切断し別のBluetooth機器に接続するには、**Bluetoothボタン**を押します。手順3を繰り返します。
注：音楽の接続や再生に問題がある場合は機器のOSを更新してください。

NFCを使用してBluetoothデバイスをペアリングする

NFC (near-field communication) は、デバイス同士を軽く接触させることでペアリングなどのデータ通信を行なうことができます。接続したい機器がNFC 対応か機器のマニュアルをご確認ください。

NFCを使用してConvoyとペアリングするには：

1. NFCを使用するにはデバイスの電源がオンでありロックが掛かっていない状態である必要があります。
2. デバイスの**[設定]**メニューに入り**NFCがオン**になっていることを確認します。
3. Convoyの電源を入れます。
4. Convoyのトップパネル部分にあるNFCロゴに接続したい機器を軽く触れさせた状態にします。
5. 接続したい機器に表示された手順に沿って操作をします。パスコードを求められた場合には**[0000]**を入力します。
6. ペアリングを解除するには機器をNFCロゴに軽く接触させます。

Aux入力を使用する

スマートフォン、MP3プレイヤーなどの機器の出力をConvoyの**Aux** 入力端子に接続します。音源となる機器の出力ボリュームを調整し、その後Convoyの**Aux入力のVolume**で全体の音量を調整します。

トラブルシューティング

音が歪む場合：音源、楽器、マイクの音量を下げてみてください。また、Master Volumeノブを使ってConvoyの全体的な音量を下げてみてください。

低音が出過ぎる場合：Convoyおよび音源のBassコントロールを調整してみてください。これによりクリップ (歪み) なしに音量を大きくすることができます。

マイクを使用しているときの高音のピーというノイズはおそらくフィードバックです。マイクをスピーカーから離します。


マイクが音楽の音量より小さいと感じられる場合：次の手順を実行します。音源となる機器からの音楽の音量を下げます。

楽器が聞こえない場合：Line/Mic/Wireless Micスイッチの設定を確認してください。パッシブピックアップを搭載している楽器を使用している場合は、スイッチをMicに設定します。

フラッシュメモリーから音楽を再生できない：USBポートはUSB機器の充電専用です。

オーディオ機器をConvoyにBluetooth接続できない場合：

- 接続確立中はオーディオ機器 (例：スマートフォン、タブレット) とConvoyをできるだけ近づけてください。オーディオ機器とConvoyの間に壁や家具など遮るものがないかを確認してください。
- Convoyとオーディオ機器の接続を切断し検索処理を再度行なうために、ConvoyのBluetooth接続をリセットします。これでうまくいかない場合はConvoyの電源を切り、再度電源を投入してください。詳細については**Bluetooth機器をペアリングする**を参照してください。
- Bluetoothの電源を入れ直してオーディオ機器のBluetooth接続をリセットします。これはBluetooth機器のBluetoothメニュー内の[設定]にあります。

これがうまくいかず、以前にConvoyに接続したことがある場合は、オーディオ機器のBluetoothメニューで使用可能な機器または以前に接続した機器のリストでConvoyを探します。その横にある[歯車]または[]アイコンをタップして[Unpair]もしくは[Forget]を選択します。Convoyの電源を入れ直して利用可能な機器の一覧に表示されたらもう一度ペアリングを試みます。

注：Convoyが範囲内にある他のオーディオ機器とペアになっている場合、そのオーディオ機器との接続を完全に切断するためにこのプロセスを繰り返す必要があります。

付録

技術仕様

出力	80W (ピーク)
ドライバー	低域：6.5" / 165.1 mm ウーファー 高域：2.0" / 50.8 mm ツィーター
周波数特性	90 Hz - 20 kHz
端子	XLR-1/4" (6.35 mm) TRSコンボ入力搭載Line/Micチャンネル x2 1/8" (3.5 mm) TRS/ステレオ Aux 入力 x1、1/4" (6.35 mm) Line出力 x1 Mainsヒューズ付きIEC AC電源 x1
充電ポート	USB +5 V, 1 A x1
コントロール	Line/Mic/Wireless Micチャンネル用ボリューム x2 Line/Mic/Wireless Micセレクター x2 BluetoothおよびAuxチャンネル用ボリューム x1 マスターボリューム x1 Bluetoothペアリングボタン x1 電源スイッチ x1
インジケーター	電源、バッテリーレベル、Bluetoothペアリング状況
ワイヤレス仕様	システムタイプ ：デュアルチャンネル・ダイバーシティUHFワイヤレスシステム アナログ/デジタル ：アナログ 周波数範囲 ：806-810MHz 動作範囲 ：100フィート/ 30.5 m 見通し チャンネル選択 ：マニュアル フォームファクター ：ハンドヘルド タイプ ：ダイナミック 指向性 ：単一指向性 周波数特性 ：50 Hz-15 kHz バッテリー ：単三電池 x2 連続稼働時間 ：最大14時間
Bluetooth仕様	プロファイル ：A2DP, AVRCP Bluetooth到達範囲 ：最大 30.5 m * 接続 ：マニュアルもしくはNFC
バッテリー	タイプ ：12 V, 5.0 Ah SLA 連続稼働時間 ：最大50時間 **
電源	接続 ：IEC 電圧 ：100-240 VAC, 50/60 Hz AC入力/ヒューズ ：100, 110-120, 220-240V / T2AL AC250V

サイズ (h x w x d)	419.5 x 398 x 238 mm
重量	9.27 kg

仕様は変更になることがあります。

* Bluetooth 及び、ワイヤレスの受信可能範囲は壁や障害物、動きに影響を受けます。部屋の中心に製品を設置することで、壁や家具などの影響を最小限に抑え最適に動作します。

** バッテリーの寿命は、温度、年数、製品の使用度によって異なります。

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc.の商標で、米国及びその他の国々で登録されています。and other countries. Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc.によって製造されています。Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しています。Denon Professionalによるこれらのマークの使用はライセンス契約に行なわれています。その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

Memo

Memo

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
 - ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。
 - オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は、本保証の対象外となります。
- * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-1-9-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ： denonpro.jp/support/

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。